

1.6 部分積分法：積分計算の技術 ②

■ 積の微分法の逆演算としての「部分積分法」

— *Integration by Parts*

復習： 積の微分法

$$[f(x)g(x)]' = f'(x)g(x) + f(x)g'(x)$$

(復習終わり)

この両辺を積分すると、

$$\begin{aligned} \int [f(x)g(x)]' dx &= \int (f'(x)g(x) + f(x)g'(x)) dx \\ \therefore f(x)g(x) &= \int f'(x)g(x) dx + \int f(x)g'(x) dx. \end{aligned}$$

よって、以下の部分積分法の公式が得られる：

$$\int f(x)g'(x) dx = f(x)g(x) - \int f'(x)g(x) dx$$

または、(同じことであるが)

$$\int f'(x)g(x) dx = f(x)g(x) - \int f(x)g'(x) dx.$$

※ 被積分関数が2つの関数の積で表されるとき、「部分積分法が使えないかな？」と考える。

※ ただし、この公式を適用しても積分計算が完了するわけではない。部分積分法は、 $\int f(x)g'(x) dx$ を、より簡単な $\int f'(x)g(x) dx$ に置き換える手法だと考えるべきである。

【例題 1.13】

不定積分 $\int x \sin x dx$ を求めよ。

✎

例. $\int \ln x dx =$ ✎問 $\int \ln(-x) dx = ?$

問題 1.16 次の不定積分を求めよ。

(1) $\int xe^x dx$

(2) $\int x \cos x dx$

(3) $\int x \ln x dx$

(4) $\int \frac{\ln x}{x^2} dx$

【例題 1.14】

不定積分 $\int x^2 e^{2x} dx$ を求めよ.

考え方 部分積分法を繰り返し用いる.

cf. テーブル法 “瞬間部分積分法”

☞

問題 1.17 次の不定積分を求めよ.

(1) $\int x^2 e^x dx$

(2) $\int x^2 \cos x dx$

(3) $\int (\ln x)^2 dx$

■ **定積分における部分積分法**

定積分 $\int_a^b f(x)g'(x) dx$ の計算法を考えよう.

関数 $f(x)g'(x)$ の不定積分が $f(x)g(x) - \int f'(x)g(x) dx$ となることから,

$$\int_a^b f(x)g'(x) dx = \left[f(x)g(x) - \int f'(x)g(x) dx \right]_a^b = \left[f(x)g(x) \right]_a^b - \int_a^b f'(x)g(x) dx$$

である.

【例題 1.15】

次の定積分の値を求めよ.

(1) $\int_0^{\frac{\pi}{2}} x \sin x dx$

(2) $\int_0^1 x^2 e^x dx$

☞

問題 1.18 次の定積分の値を求めよ.

(1) $\int_0^1 x e^x dx$

(2) $\int_0^{\frac{\pi}{2}} x \cos x dx$

(3) $\int_1^e \ln x dx$

(4) $\int_0^{\frac{\pi}{2}} x^2 \sin x dx$